

2021年7月15日

京阪ホールディングス株式会社が発行するサステナビリティボンドへの投資について

当行は、このたび、京阪ホールディングス株式会社（以下、「同社」）が発行する「サステナビリティボンド」（以下、「本債券」）に下記のとおり投資したことをお知らせいたします。

記

1. 主 旨 当行は幅広い事業分野において、環境および社会に配慮した取り組みを実践しており、サステナビリティボンドへの投資を通じて、収益性の確保のみならず、SDGsをはじめとする持続可能な社会の実現にも貢献するものです。
2. 債券概要

債券名	京阪ホールディングス株式会社第36回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティボンド)
取得格付	A- (株式会社格付投資情報センター)
年 限	10年 (2031年7月15日償還)
発行額	100億円
利 率	0.29%/年
発行日	2021年7月15日
主 幹 事	SMBC日興証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社

本債券の発行による調達資金は、鉄道車両の省エネルギー化(車両新造)、環境配慮型建物(GOOD NATURE STATION)、環境負荷軽減素材を使用した製品の調達・使用(脱プラスチックの取り組み)、サステナブルな原料の調達・使用(フェアトレードカカオを使用した商品)に関する投資およびそのリファイナンスに充当される予定です。

※サステナビリティボンドは、その調達資金の手取金全額がグリーンプロジェクト(環境改善効果のある事業)およびソーシャルプロジェクト(社会的課題の解決を目的とする活動)に充てられる債券です。同社が今般発行するサステナビリティボンドは、第三者評価として株式会社格付投資情報センター(R&I)より、国際資本市場協会(ICMA)の「サステナビリティボンド・ガイドライン2018」に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 市場金融部
担当：山城
電話 096-326-8717

【該当するSDGs】

 <p>1.2</p>	<p>2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子どもの割合を半減させる。</p>
 <p>9.1</p>	<p>すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱（レジリエント）なインフラを開発する。</p>
 <p>11.2</p>	<p>2030年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子ども、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する。</p>
 <p>12.8</p>	<p>2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。</p>
 <p>14.1</p>	<p>2025年までに、海洋ごみや富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。</p>
 <p>17.16</p>	<p>すべての国々、特に開発途上国での持続可能な開発目標の達成を支援すべく、知識、専門的知見、技術及び資金源を動員、共有するマルチステークホルダー・パートナーシップによって補完しつつ、持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する。</p>